

可決 平成30年度 一般会計予算
89億1000万円 前年度比5000万円(0.6%)増

16人 16色 議員の熱視線

平成30年度一般会計予算は、①まちの魅力向上 ②子供・子育て施策の充実 ③安心・安全の推進を重点分野とし、限られた予算において「選択と集中」の考えから、「減り^めと張り^はり」のある編成がされました。ここでは各重点分野から大注目・期待する3事業をピックアップ。各議員の考察から、それぞれの取り組みを紹介します。16人の議員がどんな視点で捉え、どんな角度で判断したのか、ご一読ください。(個性を生かし、原文のまま掲載しています)

いよいよ歩き出すデマンド。この事業は点として評価するのではなく、経済面・健康面などトータルで費用対効果の中・長期的に見ていくことがポイントと考える。

松葉幸雄

まちの 魅力向上

デマンドタクシー本格運行
1,508万円



公共交通空白地域の解消や、高齢者等の外出支援を目的とした事業。自宅及び町内の乗降ポイント195カ所（公共機関・医療機関・スーパー等）間を、一律500円（片道）で利用することができます（要事前登録）。

町民の長年の要望であった本事業が、4月1日から運行開始になりました。この事業により、町内各所への移動が楽になり、町の活性化にぎわいの創出に期待できるものと思われる。今後の運行の中で改良点も生じるであろう。松本修三

さまざまな意見交換と実証実験を経て、本格運行されたデマンドタクシー。住民への周知を徹底し、さらに、誰もが住みやすい町づくりの推進を。

田中照子

一念発起の選択に拍手。集約都市形成への道筋は焦らず慎重に。

笠原規弘

16歳以上の誰もが、500円で195カ所の目的地に行ける画期的な交通システム。たくさん外出して、町民の活発な行動力（見て・買って・食べて・遊んでなど）を刺激してほしいです。

戸口 勝

町民皆様の長年にわたり強い要望であった。マスコミ等で報道されている現在、少子高齢化が急変の時代となり、日常生活での生活環境も目まぐるしく変わる昨今である。本格運行について、「公共交通空白地の解消」及び「自らの力で移動する手段を持たない高齢者等の移動支援」を目的とする日常生活での移動システムとして、自宅から目的地まで乗り合いにより送迎され安価による（均一料金）安心して乗れるシステムです。宮澤幹雄

子育てサービスをワンストップで。期待しています。真のサービスが提供できるか。現場力が問われる。

井口亮一

子育て拠点として多くの町民の利用が望まれる。

柴崎 勝

議会の側から見ていて、子育て支援課の課長をはじめとしたココット子育て総合センター事業にかける情熱とチームワークが特に光って見えました。未来の宝でもある子育て支援の充実はなんともうれしいことです。今後の関係者の活躍と発展を楽しみにしています。

金子美登

子ども・ 子育て施策 の充実

ココット (小川町子育て総合センター) オープン

子育てに関する事業を集約した施設。妊娠前から子育て期まで、切れ目のないワンストップ支援を図る。子育て支援の拠点施設と、災害時における福祉避難所の機能もあわせて持つ。



さまざまな可能性のある施設ができたのだと大いに期待している。しかし、施設をどう利用してもらえるか、魅力ある施設とはどういうものか、今までにない行政の考え方が絶対に必要。「行きたい」「行ってよかった」「また行きたい」そう思ってもらえるには、お金がない中、どんなニーズがあり、どんな展開が必要か。若い職員を生かし、他の町にはない個性と面白さと先進性のある運営を絶対にしてほしい。職員は全国あちこちの情報を積極的に生かし、怖がらないでやってみてほしい。そうであれば1、2年で「無駄な施設」という批判を間違いなく受ける。

山口勝士

子育て支援事業の拠点として、妊娠・出産・子育て環境の充実等の対策をしっかりと推進していただくことにより、当町の出生率向上、若年人口増につながることを期待します。

大戸久一

安心・安全 の推進

町民会館耐震・複合化の
改修 8,440万円



町民会館「コミュニティ棟の耐震化」と、中央公民館老朽化による機能の移設に伴う「複合化の改修」を実施。1階は中央公民館、2階は町民会館となります。（ホール棟の改修は含まれていません）

今は、これが精一杯の対応策なのか。いつかは大きく変えなくては来ないときがある。いつやるかが大きな課題である。

島崎隆夫

アセットマネジメントから始まった公民館機能をリリックに、との発想はよいが、大ホールの方角性を出していない進め方には疑問。

高橋さゆり

8440万円を掛けて進む改修。簡易な建物なら“新築”できてしまうのでは。費用以上の効果に期待している。

高瀬 勉

町の財政に余裕があれば、公民館は別にあることが望ましいが、仕方ない。とにかく町民が安心して利用できることを第一にしてほしい。

笠原 武

町の新たな魅力ある拠点として耐震対策での施設の長寿命化と複合化による新たな事業展開と公民館活動の拠点としても利用者にとっても駐車場の確保などができたので、さらなる有効活用と施設稼働率のアップを期待しています。

根岸成美